

研修スケジュール (通信・通学)

コース名 池田校3月コース 定員 30名

年月日	科目番号、項目番号、科目名、項目名	講師氏名	時間	実習実施の有無
平成27年3月16日(月)	開講式・オリエンテーション	河野 剛	10:00～12:00	2h
平成27年3月19日(木)	(1)① 多様なサービスと理解 (1)② 介護職の仕事内容や働く現場の理解	帆足 武子	9:20～12:20 13:10～16:10	3h 3h
平成27年3月20日(金)	(3)① 介護職の役割、専門性と多職種との連携 (3)② 介護職の職業倫理 (3)③ 介護における安全の確保とリスクマネジメント (3)④ 介護職の安全	森脇 秀典	9:20～11:20 11:20～14:10 14:10～15:10 15:10～16:10	2h 2h 1h 1h
平成27年3月23日(月)	(2)① 人権と尊厳を支える介護	森脇 秀典	9:20～16:10	6h
平成27年3月24日(火)	(7)① 認知症を取り巻く状況 (7)② 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 (7)③ 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 (7)④ 家族への支援	秋山 順子	9:20～10:20 10:20～12:20 13:10～15:10 15:10～16:10	1h 2h 2h 1h
平成27年3月25日(水)	(4)① 介護保険制度	島田 理実	9:20～12:20	3h
平成27年3月27日(金)	(6)① 老化に伴うこころとからだの変化と日常 (6)② 高齢者と健康	桑原 裕美	9:20～12:20 13:10～16:10	3h 3h
平成27年3月30日(火)	(9)① 介護の基本的な考え方 (9)② 介護に関するこころのしくみの基礎的理解	古橋 理絵	9:20～11:20 11:20～16:10	2h 4h
平成27年4月3日(金)	(9)③ 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	桑原 裕美	9:20～16:10	6h
平成27年4月6日(月)	(9)④ 生活と家事	鳥居本 慎次	9:20～16:10	6h
平成27年4月7日(火)	(8)① 障がいの基礎的理解 (8)② 障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 (8)③ 家族の心理、かかわり支援の理解	林 真由	9:20～10:20 10:20～11:20 11:20～12:20	1h 1h 1h
平成27年4月9日(木)	(9)⑤ 快適な居住環境整備と介護	鳥居本 慎次	9:20～16:10	6h
平成27年4月10日(金)	(5)① 介護におけるコミュニケーション (5)② 介護におけるチームのコミュニケーション	島田 理実	9:20～12:20 13:10～16:10	3h 3h
平成27年4月13日(月)	(9)⑥ 整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	古橋 理絵 (島田 理実)	9:20～16:10	6h
平成27年4月15日(水)	(2)② 自立に向けた介護 (2)③ 人権啓発に係る基礎知識	森脇 秀典 西田 益久	13:10～14:10 14:10～16:10	1h 2h
平成27年4月16日(木)	(9)⑦ 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	島田 理実 (帆足 武子)	9:20～16:10	6h
平成27年4月21日(火)	(9)⑧ 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	古橋 理絵 (帆足 武子)	9:20～16:10	6h
平成27年4月23日(木)	(9)⑨ 入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	島田 理実 (帆足 武子)	9:20～16:10	6h

平成 27 年 4 月 24 日 (金)	(4)② 医療との連携とリハビリテーション	桑原 裕美	9:20~12:20	3h	
平成 27 年 4 月 27 日 (月)	(9)⑩ 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	古橋 理絵 (帆足 武子)	9:20~16:10	6h	
平成 27 年 5 月 7 日 (木)	(9)⑪ 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	島田 理実 (帆足 武子)	9:20~16:10	6h	
平成 27 年 5 月 11 日 (月)	(9)⑫ 死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	桑原 裕美 (帆足 武子)	9:20~12:20	3h	
平成 27 年 5 月 15 日 (金)	(4)③ 障がい者総合支援制度およびその他制度	林 真由	9:20~12:20	3h	
平成 27 年 5 月 19 日 (火)	(9)⑬ 介護過程の基礎的理解	鳥居本 慎次 (島田 理実)	9:20~16:10	6h	
平成 27 年 5 月 21 日 (木)	(9)⑭ 総合生活支援技術演習	古橋 理絵 (帆足 武子)	9:20~16:10	6h	
平成 26 年 6 月 11 日 (木)	(10)① 振り返り	帆足 武子	9:20~11:20	2h	
	(10)② 就業への備えと研修修了後における継続的な研修		11:20~14:10	2h	
	修了評価	帆足 武子 (島田 理実)	14:10~15:10	1h	
平成 27 年 6 月 15 日 (月)	閉講式	河野 剛	10:00~12:00	2h	

※大阪府に実績報告がなされるまで、自らのホームページで情報開示を継続しておくこと。

※研修開始時には、開講式・オリエンテーションを実施すること。

※「(1)職務の理解」は研修開始直後の科目として実施し、「(10)振り返り」は修了評価前の最終科目として実施すること。ただし、「(2)③人権啓発に係る基礎知識」は除く。

※通信学習の方法による場合は、通信課題の配布とその提出期限を記載すること。

研修スケジュール (通信・通学)

コース名 梅田8月コース 定員 40名

年月日 レポート提出期限	科目番号、項目番号、科目名、 項目名	講師氏名	時間	実習実施の有無 通信課題の配布
(例) 平成24年9月7日(金)	(2)③ 開講式・オリエンテーション 人権啓発に係る基礎知識		9:30～10:00 0.5h 10:00～12:00 2h	通信課題 (2)(3)(4)(5)配布
平成24年9月10日(月)	(1)① 多様なサービスと理解 (1)② 介護職の仕事内容や働く現場の理解		10:00～12:00 2h 13:20～17:00 4h	実習
平成24年9月17日(月) レポート提出期限	(2)① ○○○○ (2)② ○○○○		○:○～○:○ 0h ○:○～○:○ 0h	通信課題 (6)(7)(8)(9)配布
平成24年9月18日(火)	(3)① ○○○○ (3)② ○○○○ (3)③ ○○○○ (3)④ ○○○○		○:○～○:○ 0h ○:○～○:○ 0h ○:○～○:○ 0h	
平成24年9月19日(水)	(4)① ○○○○ (4)② ○○○○ (4)③ ○○○○			
平成24年9月20日(木)	(5)① ○○○○ (5)② ○○○○			
平成24年9月27日(木) レポート提出期限	(6)① ○○○○ (6)② ○○○○			
平成24年9月28日(金)	(7)① ○○○○ (7)② ○○○○ (7)③ ○○○○ (7)④ ○○○○			
平成○年○月○日()				
平成○年○月○日()				
平成○年○月○日()				
平成○年○月○日()	(10) ① 振り返り (10) ② 就業への備えと研修修了後における継続的な研修		○:○～○:○ 2h ○:○～○:○ 2h	
平成 年 月 日()	修了評価筆記試験 試験結果集計・採点・ 合否発表 (不合格者補習) (再試験)		10:00～11:00 1h 11:00～12:00 1h 13:20～14:20 1h 14:20～15:20 1h	
予備日 平成 年 月 日()	不合格者補習 再試験		10:00～11:00 1h 11:00～12:00 1h	
平成 年 月 日()	閉講式		○:○～○:○ h	

① 実習を組み入れることができる科目は、「(1)職務の理解」及び「(10)振り返り」のみとする。この場合、各科目のすべての項目又は一部の項目のみを実習にあてることもできる。

② 通信学習可能時間は、別紙3に定める通信形式で実施できる時間数を上限とすること。

③ 課題の配付からレポートの提出期限までの日数は10日以上あけること。なお、提出回数は複数に分けて実施すること。

④ 「(1)職務の理解」は研修開始直後の科目として実施し、「(10)振り返り」は修了評価前の最終科目として実施すること。ただし、「(2)③人権啓発に係る基礎知識」は除く。

- ※大阪府に実績報告がなされるまで、自らのホームページで情報開示を継続しておくこと。
- ※研修開始時には、開講式・オリエンテーションを実施すること。
- ※「(1)職務の理解」は研修開始直後の科目として実施し、「(10)振り返り」は修了評価前の最終科目として実施すること。ただし、「(2)③人権啓発に係る基礎知識」は除く。
- ※通信学習の方法による場合は、通信課題の配布とその提出期限を記載すること。